

## 埼玉県立大学 令和5年度業務実績報告書の概要



## 自己評価結果一覧

項目	S	A	B	C	計
	年度計画を上回って達成	年度計画を十分に実施	年度計画を十分に達成できず	年度計画を達成せず	
I 教育・研究等の質の向上	3	71	0	0	74
II 業務運営の改善・効率化	0	13	0	0	13
III 財務内容の改善	0	10	0	0	10
IV 自己点検・評価	0	6	0	0	6
V その他	0	11	0	0	11
合計	3	111	0	0	114

## S評価とした項目

◆34 キャリアカウンセラーによるキャリア相談及び学生担任教諭等による個別面談等により、学生の進路決定状況を把握し、学生の適性や希望に合った助言・指導を連携して行う。

→ キャリアカウンセラーによるキャリア相談や学生担任等の面談を実施し、学生の希望や状況に対し適切に支援を行った。その結果、99.8%の進路決定率を達成した。

◆52 文部科学省科学研究費助成金の採択件数65件を目指すため、URA(プレアワード)による申請に係る相談・添削等の支援を行う

→ URA機能のうちプレアワード機能に対応するコーディネータを委嘱し、研究開発センターにて外部資金獲得活動の支援を行った結果、2023年度文部科学省科学研究費の採択件数は79件(新規採択率26.3%)であり、目標値を大きく上回った。

◆64 自治体や保健医療福祉施設、団体等への講師派遣(260回以上)及び自治体の審議会、委員会等への教員派遣(170回以上)を行う

→ 自治体等への講師派遣を307件及び審議会、委員会等への派遣を228件実施し、目標値を大きく上回った。

## 埼玉県立大学 令和5年度業務実績報告書の概要



## 主な取組

## I 大学の教育研究等の質の向上に関する取組

## 教育

## ① 令和7年度大学院・学部改革の実行に向けた取組

- ・ 新たな入学者選抜方法、教育プログラムの導入について検討
- ・ 保健医療福祉分野における情報教育の強化に向けたカリキュラムの整備

## ② 教育プログラムの改善・向上

- ・ アセスメントプランに基づく学修成果の把握・可視化の推進
- ・ カリキュラム2019の評価・分析、次期カリキュラム構築に向けた検討

## 学生への支援

## ① きめ細やかな学生支援

- ・ 学生担任等が全学生と面談し、現状把握と指導を実施
- ・ 学生相談室にカウンセラー1名増員等、学生相談体制の強化
- ・ 経済的に修学困難な学生への支援(奨学金・授業料減免)

## ② 手厚い就職支援

- ・ 国家試験担当教員による支援プログラムの実施
- ・ キャリアカウンセラーによる、キャリア相談体制の強化  
(R4:2,361件 → R5:2,503件)
- ・ 県内病院等における指定校推薦枠の拡充

## 研究

\*ユニバーシティ・リサーチ・アドミニストレーターの略  
外部研究資金獲得支援・大型研究活動支援等を行う

## 研究活動の拡充

- ・ URA\*による教員等の研究活動の支援
- ・ 埼玉大学との包括連携協定に基づく共同研究を実施  
(4件)
- ・ 産学官連携の共同研究・受託研究の実施(29件)

## 地域貢献等

## ① 公開講座等の充実

- ・ 「オープンカレッジ講座」として、地域住民や小・中学生等を対象とした一般公開講座や専門職・卒業生向け講座を実施
- ・ 「まちなかキャンパス」など大学外で講座を開催

## ② 自治体支援の推進

- ・ 自治体等への講師派遣(307件)や審議会等への派遣(228件)を実施
- ・ シンポジウムやセミナーによる地域包括ケアの推進支援

## ③ 学生による地域活動支援

- ・ 地域活動・ボランティア活動の情報を届ける学内向けWEBサイト「地域活動プラットフォーム」の開設

## 埼玉県立大学 令和5年度業務実績報告書の概要



## 主な取組

## II 業務運営の改善及び効率化に関する取組

## ① センター組織の見直し

- ・ 地域貢献や研究等の取組強化のため、各センター等の組織体制について見直しを実施
- ・ 「専門職連携教育研修センター」の設置に係る準備

## ② DXの推進

- ・ 文書管理システム(Docuworks)の本格運用開始及びノート型PCへの移行や大型モニターの活用など、DXの推進に向けた環境を整備

## IV 自己点検・評価及び当該情報の提供に関する取組

## ① 認証評価の受審に向けた準備

- ・ 第4期認証評価受審に向け、自己点検・評価検討会議の設置及び開催

## ② 広報活動の積極的な実施

- ・ 大学の効果的なPRを図るため、広報方針を策定

## III 財務内容の改善に関する取組

## ① 学内施設の貸付促進

- ・ 昨今の経済情勢や近傍類似施設の使用料等を勘案した撮影料金の見直し

## ② 光熱水費等の節減

- ・ 夏季における9日間の閉学期間の設定、学内に対する節電の呼びかけ等(電気使用量:前年度比8%減)

## V その他の業務運営に関する取組

## ① 情報セキュリティ対策の強化

- ・ 情報セキュリティポリシーを改訂及び最新の攻撃事例等の紹介による情報セキュリティ意識の醸成

## ② 危機管理体制の強化

- ・ 感染症発生時の大学業務の継続及び早期再開を図るため、業務継続計画(感染症編)を策定
- ・ 大規模災害を想定した訓練の実施

## 埼玉県立大学 令和5年度業務実績報告書の概要



## 第3期中期目標・中期計画に定める数値目標の達成状況

数値目標		令和5年度実績 (前年度)	達成状況の分析
進路決定率	100% (各年度)	<u>99.8%</u> (99.5%)	面談による進路未定学生への個別支援等により、前年度から0.3ポイント上昇した。
県内就職率	60% (最終年度)	<u>57.1%</u> (57.5%)	就職者数に占める県内出身者比率の低下により、前年度から0.4ポイント低下した。
科研費採択件数	65件 (各年度)	<u>79件</u> (87件)	教員の転出等により件数は減少したが、目標値を大きく上回った。
自主財源比率	44% (各年度)	<u>44.8%</u> (45.2%)	大型受託研究の終了による収入の減があった一方、施設貸付による財産収入の増などにより、目標を上回った。
法人固有職員比率	50% (最終年度)	<u>37.8%</u> (37.8%)	新たな採用がなかったため、変動なし。
女性管理職等比率	30% (各年度)	<u>28.9%</u> (23.7%)	女性管理職が2名新たに就任したため、5.2ポイント上昇した。